

第 5 7 回 全日本中学通信陸上競技大会東京都大会 大会規則及び競技注意事項

本大会は 2011 年度日本陸上競技連盟の競技規則と本大会要項によって行う

1. 招集方法

- ① 招集場所は、100m スタート後方で行う。混成競技の 2・4 種目目は現地集合とする。
- ② 中体連ルールとして、第 1 コールを行う。出場確認の○印を付けること。(代理可)
- ③ 招集は競技開始時刻の、トラック競技は 30 分前から始め、20 分前に打ち切る。
、フィールド競技は 40 分前から始め、30 分前に打ち切る。
- ④ リレーのオーダー用紙は招集時刻の 1 時間前までに、予選・決勝ともに競技者係へ提出すること。

2. 競技方法

- ① トラック競技は、棄権者が出てレーンが空いても詰めないで行う。フィールド競技の試技順は上から下の順に行う。準決勝・決勝のレーン順は主催者側が公正に抽選で行う。
- ② 100m 走の準決勝進出者は予選のタイム上位から 24 名とし、同タイムの場合は放送で選手を呼び出し抽選を行う。決勝への進出者は 3 組 2 着プラス上位記録 2 名とする。同タイムの場合は写真を拡大し判定する。(判定できない場合は抽選とする)
- ③ ハードル走の準決勝進出者は予選のタイム上位から 16 名とし、同タイムの場合は放送で選手を呼び出し抽選を行う。決勝への進出者は 2 組 4 着とする。
- ④ 100m 以外の短距離走・リレーの決勝進出者(チーム)は予選タイム上位から 8 名(チーム)とする。同タイムの場合は写真を拡大し判定する。(判定できない場合は抽選とする)
- ⑤ トラック競技とフィールド競技に同時に出場する選手は、トラック競技を優先するので、必ずフィールド競技の審判員に連絡して、トラック競技終了後ただちにフィールド競技に戻ることに。
また、招集場所で 2 種目出場のことを競技者係にはっきり申し出る。(ラウンド内に戻らないとパス扱いとする)
- ⑥ 3000m はグループスタートとする。
- ⑦ 今大会に限り、男子 1500m・3000m、女子 1500m はタイムレース決勝とし、総合順位を決定する。
- ⑧ スターティング・ブロックの使用を義務づける。
- ⑨ フィニッシュラインを超えても自分のレーンを走り抜ける。(他選手との接触を避けるため)
- ⑩ 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は、次のとおりとする。(荒天の場合は変更することもある)

種目	グループ	練習(どちらか)	競 技
走高跳	共通男子	1 M 50 or 65	1 M 55 60 65 70 73 76 79 82 85 以後も 3cm ずつ
	共通女子	1 M 25 or 40	1 M 30 35 40 45 48 51 54 57 60 以後も 3cm ずつ
四種走 走高跳	共通男子	1 M 30 or 45	1 M 38 41 44 47 50 53 56 59 以後も 3cm ずつ
	共通女子	1 M 20 or 35	1 M 24 27 30 36 39 42 45 48 51 以後も 3cm ずつ
棒高跳	共通男子	2 M 50 or 3 M 20 or 3 M 80	2 M 60 80 3 M 00 10 20 …… 以後も 10cm ずつ 4 M 00 以降は 5cm

- * 走高跳の男子は 1M 76 より呼び出しを 1 名にし、A・Bピット同時進行にて順位を決定する。
- * 走高跳の女子は 1M 48 より呼び出しを 1 名にし、A・Bピット同時進行にて順位を決定する。
- * 上記以後の高さについては、最後の一人になるまで走高跳は 3cm、棒高跳は 5cm きざみとする。
- * 1 位決定のためのバーの上げ下げは走高跳は 2cm、棒高跳は 5cm とする。
- ⑪ 1 年男女走幅跳は、トップ 8 より呼び出しを 1 名にし A B ピット同時進行にて順位を決定する。
- ⑫ 共通男女走幅跳は、予選を行い予選通過記録(男子 6m50、女子 5m35)を設け突破者もしくは、上位記録 1 2 名で A ピットで決勝を行う。
- ⑬ 共通男女砲丸投は、予選を行い予選通過記録(男子 13m00、女子 12m50)を設け突破者もしくは、上位記録 1 2 名で決勝を行う。
* 走幅跳、砲丸投の決勝進出者で同記録の場合はセカンド記録の上位者を決勝進出者とする。
- ⑭ 競技に使用する器具は棒高跳用ポールを除き、すべて競技場備え付けのものを使用する。
- ⑮ リレーに使用するマーク用テープは各校で用意し、使用後は自校ではがす。
- ⑯ 混成競技 (1) 棄権した種目以降の参加はできない。(最終順位にも加えられない)
(2) 3 種目終了時点の順位により 4 種目目の番組編成を行う。招集場所にて組・レーンを確認し、腰ナンバーカードを受け取る。(代理可)

3. ナンバーカード(番号布)

ナンバーカードは各校で用意する。各校で作製するときは、各校に割り当てられた番号を規定通りの大きさで書く。胸と背の四隅をしっかりと止めるが、走高跳・棒高跳については胸背のどちらでもよい。(3 名以上出場する学校は、部長より割り振られたナンバーを使用すること)

4. 表彰

- ①各種目の優勝者にはバッジ、8位（リレー3位）までの入賞者には賞状を授与する。
- ②東京都中体連独自の種目（低学年リレー・1年走幅跳）及び共通リレーの4位～8位入賞校について中体連より賞状を授与する。

5. 競技場使用上の注意

- ①競技場の使用時間は厳守する。昨年度より顧問または外部指導者の学校受付時（7:20～7:40）にプログラムの配布と入場順の抽選を行っている。その順番に従い開門時間8時10分に各校2名以内が第3ゲート（1500mスタート付近）より入場する。係の先生の指示に従う。
- ②メインスタンド・バックスタンドでのタープの使用を認めるが、通路の手すり（通行の妨げになる）にはひもをくくりつけないようにすること。
（大人数の学校でシート1枚以内。どの学校も最小限の範囲で使用すること）
- ③貴重品や衣類の管理は各自で行い、盗難防止につとめる。
- ④更衣室の使用は禁止となっているので、更衣を済ませて競技場に来る。
- ⑤競技場への往復の行動には、十分に注意する。（別紙参照）
- ⑥グラウンド内の飲食及びビン・カン類の持ち込みは禁止する。（但し、跳躍選手及び投てき選手においては水分補給のため水筒の持ち込みを認める）
- ⑦フィールド内の芝生は、使用禁止となっているので、入らない。
- ⑧本部前は通行禁止とする。また、セーフティーコーン等の設置場所にも絶対に入らない。
- ⑨本競技場は全天候舗装のため、スパイクのピンは9mm以下。ただし、走高跳は12mm以下を使用する。
- ⑩グラウンド以外（スタンド・建物内）はスパイクシューズを脱いで通行する。
- ⑪ウォーミングアップについて
 - * 競技場バックストレート及び競技場周辺を使用する。（但し、長距離種目の実施中については、使用制限がある。場内司令及び練習場係の指示に従い、選手同士が接触しないよう注意する）
 - * 江戸川区立清新第二中学校のご協力により校庭を開放していただきました。
250mのトラック、スタートダッシュ、ハードル、走幅跳、砲丸投の練習ができます。
トイレは競技場を使用し、校舎内には立ち入らないなどマナーを守ること。（別紙参照）
- ⑫ゴミ類は必ず自宅まで持ち帰る。（決して競技場周辺や駅、コンビニなどに捨てていかない）
- ⑬トイレは清潔に使用すること。
- ⑭走幅跳の足合わせ、練習用のハードルを下記のようにバックストレートに設置する。また、走り幅跳びのピットの準備ができしだい、競技開始30分前まで練習を許可する。

	走 幅 跳	ハ ー ド ル
2 2 日	ピットの準備ができしだい～ 9:30 12:00～13:30	8:30～9:30 11:00～12:10,
2 3 日	ピットの準備ができしだい～ 9:30 12:00～12:40 13:00～13:45	8:30～9:30 10:50～11:10,

6. その他

- ①西葛西駅より競技場への行き来について
 - ・集合住宅の方より強い苦情が寄せられます。集合住宅内の通行を禁止します。
 - ・野球場脇を通り、清新町コミュニティ会館の前を通過して競技場へ来ること。大声を出したり騒いだり、また他の人の通行の邪魔にならないよう十分に注意すること。
- ②引率の先生方には競技役員として協力をお願いします。
- ③選手の負傷について応急処置は本部（医務室）で行うが、以降についての責任は負わない。
- ④練習場として清新二中の校庭が使用できます。使用にあたっては練習場係の指示に従うことと、砲丸投に関しては競技用の砲丸は使用しないこと。
- ⑤第38回全日本中学校陸上競技選手権大会（8月19日～22日、奈良県・鴻ノ池運動公園陸上競技場）の標準記録到達者は、申込関係書類を本部選考にて受領すること。
- ⑥第39回関東中学校陸上競技大会（8月8日開会式及び競技会・9日競技会。山梨県・小瀬スポーツ公園陸上競技場）の東京都代表選手は、本大会および通信大会の成績により選考する。
- ⑦本大会の共通男女リレー優勝校は全日本中学校陸上競技選手権大会への出場候補となる。
また、上位入賞校は関東大会（学校単独3チーム出場）の参加候補校となる。
- ⑧本大会は国民体育大会東京都予選会を兼ねる。
- ⑨全国・関東大会出場者は2日目終了後、清新二中（レインボーホール）で説明会があるので必ず出席すること。
- ⑩本大会は国民体育大会東京都予選会を兼ねる。
- ⑪競技場の清掃については、競技会終了後に各支部専門委員の指示により、全校にて行う。

清掃分担場所

	メインスタンド	1曲走路スタンド	バックスタンド	2曲走路スタンド	バックスタンド裏
2 2 日	江東・墨田	練馬・荒川	豊島・台東・渋谷	中央・中野	目黒・葛飾・千代田
2 3 日	江戸川・港	世田谷・新宿	足立・北・杉並	大田・品川	文京・板橋